

「製品は会社の顔」 より良い製品を早く、安く、きれいに！

## 有限会社 あぜがみシール印刷

\*\*\*\*\*

### 企業の概要

所在地 群馬県藤岡市下戸塚479-3

代表者 畔上賢治

設立年月 昭和50年11月

資本金 335万円

従業員数 12人

主な製品 シール印刷、ラベル印刷、特殊印刷



【会社外観】

### 企業の沿革等

当社は現代表者が、7年間印刷会社で経験を積み、昭和50年11月に創業し、昭和55年2月に法人化した企業です。

創業当社からシール印刷を手掛け、技術力が高く取引先からの信頼も厚いです。

食品、薬品、広告などのラベルシール印刷を行っており、六色ロータリー印刷機をはじめ新鋭機器をいち早く導入して、商品をより魅力的にアピールする企画デザインを実現しています。お客様の良きクリエイティブパートナーとして、心の通い合うラベルづくりの探求を続けています。

ラベルシールでは強度と切りやすさを両立することは難しく、業界で悩みの種でしたが、当社は横方向の引っ張りに強く、縦

方向に切りやすいミシン目入りラベルシールを開発しました。群馬県の「1社1技術」に選定されたこの技術は現在特許出願中です。工場を増床、群馬県産業支援機構の制度融資を利用して新型印刷機を導入、本格生産を始めました。すでに消臭剤パックの包装材として使われており、食品分野にも販路を拡大しています。

最近ではオンデマンド印刷機によりデザイン画の少ロット印刷が可能となり、カラーマッチング機によりカラー照合を自動化してユーザーが持ち込んだものと同色再現できるようになりました。

## 経営理念・経営方針

### ■ 経営理念

高い技術力と最新の設備でお客様へより良い製品を早く、安く、きれいにを常に心がけ、お客様や社会に奉仕することを目的としています。

### ■ 経営方針

「製品は会社の顔」という畔上社長の経営理念は社員全員に浸透しており、社員一人一人が日頃から問題意識を持って品質改良に努めています。良い製品を作り続けて得られた高い技術力と信頼は口コミで広がり、取引先は200先を超えました。



### 【 ミシン目入りラベルシール 】

～ハサミいらずで簡単に切り取れる～

## 小規模企業設備資金制度

### ■ 制度を利用したきっかけ

平成10年に導入した、間欠式凸版輪転印刷機により製品の高級化が図れ、売上の増加につながりました。しかしフル稼働しても受注に追いつかず、新規顧客の開拓に苦慮していました。同系の間欠式凸版輪転印刷機を追加導入することにより、新規顧客の開拓が可能となり、顧客の分散化が図れるほか、付加価値を高めて利益の向上につながると考え、制度融資を利用して新型印刷機を導入することとしました。

### ■ 制度を利用した効果等

シール印刷を手掛ける業界全体としては、家電製品等工業製品の生産拠点が海外へ移管されたことにより、製品に貼る様々なシールの需要が減少するなど、厳しい受注環境に置かれています。

当社は、長年食品関係のシール印刷を手掛けていたため、工業製品のみを扱っていた業者にはできない技術を持っており、需要を高めています。今回導入した間欠式凸版輪転印刷機は、4色の着色が一度にできる機械で、デザインの高級化の進む中で、需要が高まっ

ている機械であり、付加価値を高め、経営基盤を強化することができ、大手食品会社からの受注につながりました。

### ■ 制度に対する期待・要望等

制度融資を利用して新型印刷機を導入できたことにより、当社独自のアイデア製品を大手食品会社に売り込むことができました。経営基盤の強化を目指す中小企業の方に積極的に活用してもらえよう、制度のPRや手続きの簡素化等をさらに進めていただければと考えています。

## 今後の展望

2年後を目処にISO9001の取得を順次進めており、品質や生産性の向上、信用力の強化を図っていきます。また、営業員の増員による売り上げアップも計画しており、当社のアイデアと新型印刷機をフルに活用して事業展開してきたいと考えています。ラベルシールのデザインの高級化が進む中、送り手の意図・コンセプトを受け手に伝達する架け橋として、今後もお客様に喜ばれる製品を作って参ります。